

大山町ペタンククラブ全国大会へ

第25回鳥取県ペタンク選手権大会兼第33回日本ペタンク選手権大会鳥取県予選大会が、7月1日に行われました。30度以上の猛暑の中、女子の部に出場のだいせん町クラブ名和チーム（法橋登志子さん・石田世利子さん・山根美代子さん）が、激戦の末に優勝し、10月に長崎県で開催される全国大会の出場権を獲得しました。

また、この大会のふれあい大会に出場した名和ジュニアの林原輝さん（大山西小4年）、法橋栄季さん（名和小4年）は、初出場ながら大人のチームを次々と撃破し、第2位の好成績をおさめました。

大山町ペタンク協会（会長：仲川 操）では会員を募集しています。

興味のある方は
大山町教育委員会
社会教育課生涯学習室
（☎0859-54-5212）へ
お問い合わせください。



▶名和ジュニアの林原輝さん（右）、法橋栄季さん（左）

酷暑の夏！鉄人の夏！

第38回全日本トライアスロン生大会が、7月15日に行われました。スイム3キロ、バイク140キロ、ラン42・195キロの過酷なレースに個人の部900人、リレー57組が出場。大山町はバイクコースとなっており、アップダウンが連続するコースで、選手たちが激闘を繰り広げました。

中山農業者トレイニングセンターに設置されたエイドステーションでは、大山陸上に所属する



小学生や保護者、他にも多くの皆さんがボランティアとして活躍。次々にやってくる選手たちに水をかけ、飲み物を手渡して選手の激闘をサポートしました。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力を！

第68回「社会を明るくする運動」西伯郡研究大会が、7月11日に大山農村環境改善センターで開かれ、西伯郡内の各町村から約150人が参加しました。

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。

大会では、学校法人中央高等学園専修学校校長・阪本洋介さんの講演や、西伯更生保護女性会の合唱、大山小学校6年生による「心のふるさと大山に響け 龍神太鼓」の演奏などがあり、地域の皆で力を合わせ、明るい社会づくりに向けて理解を深めました。



▶手話を交え合唱される女性会のみなさん